

## 地球環境と産業化研究会（SGEIS）

### 第14回「脱炭素と省エネビジネス」勉強会

テーマ：カーボンニュートラルを自分事として捉えよう！— カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」

内容：カーボンニュートラルを実現するためには県民/国民一人ひとりの活動が必要不可欠です。

カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」は、私たちの市民生活・企業活動における選択が地球環境にどのような影響を与えているかを確認し、今後の経済・社会を模擬することで行動変容に働きかけるためのシミュレーションゲームです。

様々の世代の皆様と、このゲーム体験を通して「なぜカーボンニュートラルが叫ばれているのか？」、そして「そのために、私たちは何を考えどう行動するのか？」、また「経済と環境の好循環によってカーボンニュートラルが実現できるか？」についての学びや気づきを得て、参加者の皆様がこれから取り組むことをクリアにできたらと思います。

今回、兵庫県地球温暖化防止活動学生推進員の皆様のご協力をいただき運営します。

公認ファシリテーター：一般社団法人 環境エネルギー事業協会 代表理事 植杉昌敏 氏

日時：2024年6月2日(日)13時30分～16時30分(13時20分開場)

- 13:30～14:00 主催者挨拶、導入（チェックイン、導入意義、自己紹介、研修の目的共有、講義「カーボンニュートラルとは」）
- 14:00～15:20 ゲーム体験（ルール説明、ゲーム実施、結果発表）
- 15:30～16:30 ワーク（対話と講義）、終了後の事務局連絡
- 16:30～16:45 情報（名刺）交換会（自由参加）

場所：中央区文化センター(神戸市中央区東町 115 番地)11 階 会議室 1103+1104

定員：20名程度（先着順）

参加費：参加者が0円から2,000円で選択可能(事前のカード決済または銀行振込)

※SGEISの活動支援としてご協力ください。

主催：地球環境と産業化研究会(Society for Global Environment & Industrialization Studies)

### お申し込み方法(締切：2024年5月26日)

下記のサイトからお申込みください。SGEIS事務局より、受付確認メールが送信されます。

<https://forms.gle/inLY2dCQiAEaKuMx6> (右のQRコードが利用できます)

この申込サイトが利用できない場合は、会員は氏名・会員番号、非会員は氏名(ふりがな)

・所属・住所・電話番号を明記のうえ、info.sgeis@gmail.comまでお申し込みください。



## カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」の概要

カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」を通じて、これからの日本をシミュレーションし、カーボンニュートラルへの取り組みが未来に与える影響を体感する。

- (1) **カーボンニュートラルの概念の理解** カーボンニュートラルとはどのような状態を言うのかを理解することに留まらず、カーボンの量や動きを「見える化」することによって、「私たちは圧倒的なスピードで大気中の二酸化炭素を増やしていること」、「カーボンニュートラルを実現できるまで温室効果ガスは増え続けること」などを知る。
- (2) **経済と環境の好循環** カーボンニュートラルや脱炭素に向けた取り組みは、従来は「経済成長の制約」や「コスト」であると考えられてきたが、これを「経済成長の機会」と捉え直し、経済と環境の好循環を生み出すことでカーボンニュートラルが実現しうることに気づく。
- (3) **協働歩調の大切さ** 「カーボンニュートラルの実現」という共通の理念のもとに、各プレイヤーが協働で歩調を合わせて取り組むことによって、各プレイヤーの取り組みの総和を超える効果が発揮できる。このゲームを体験することで、「全プレイヤーが同じスピード感で取り組む重要性」、「経済合理性と両立させる必要性」、「情報共有や行動連携が生み出す可能性」を体感する。

## 公認ファシリテーターの紹介

### 植杉昌敏 氏

新日本製鐵株式会社（現 日本製鉄）のエネルギー技術部門にて CO2 削減やエネルギー構造対策に取り組み、その後（一社）環境エネルギー事業協会を設立し、代表理事に就任。その他、（一財）省エネルギーセンターのエネルギー使用合理化専門員、第三者認証機関の ISO マネジメントシステム審査員及び GHG 排出量検証員、地球環境と産業化研究会 監事等を務める。

ISO14001 審査員、温室効果ガス検証主任者（東京都/埼玉県）、エネルギー管理士 他。

## 会場アクセス

JR・阪急・阪神・市営地下鉄山手線

三宮駅から徒歩 6 分

